

国語科 授業改善推進プラン

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

- (1) 成果
 ○図書委員会による様々な読書活動の企画や読み聞かせボランティアとの連携、読書月間の設定を通して本の貸し出し冊数が昨年度よりも3倍近く増え読書に親しむ児童が増えたこと。

- (2) 課題
 ○文や文章に対して苦手意識をもち、自分の意見や考えを書き表すことが難しい児童が多い。

2 観点ごとの実態・学習効果測定結果の分析

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 多くの児童が平仮名の五十音を読むことができる。 多くの児童が、簡単な文章を音読することができる。 正しい筆順や字形で文字を書くことが難しい児童が一部いる。 	<ul style="list-style-type: none"> 多くの児童が大きな声ですらすらと音読できる。 漢字の習得率が低く、既習漢字を正しく書くことに課題がある。 「は、を、へ」などの助詞や「っ、ゃ、ゅ、ょ」などの促音・拗音の正しい使い方に課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 既習の漢字を使って文章を書くことに難しさを感じている児童が多い。 漢字学習では、語彙の意味が分からない児童や、漢字を書くことに課題がある児童がいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 目標値を下回っている。 漢字の読みは定着しているが、書くことに課題がある。 主語と述語との関係や漢字のへんやつくり、国語辞典の使い方の理解に課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 目標値を上回っている。 漢字を正しく読んだり書いたりする力が身に付いてきている。 ことわざの意味理解や行動を表す語句の知識があり、言葉の学習の力が定着している。 	<ul style="list-style-type: none"> 目標値を上回っている。 漢字を読んだり書いたりする力が定着している。 敬語や漢字の由来など言葉に関する知識の定着に課題がある。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 文章の内容について大まかにつかむことや、文中の言葉の意味、人物の行動などを読み取り正しく捉えることができる児童が多い。 「いつ、どこで、だれと、なにをした」などを入れて、順序良く話したり書いたりすることに課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な話題や内容であれば話したり聞いたりすることができる。 書き方の例を示せば、内容を考えて文章に表すことができる。 文章中の言葉の意味や表現の工夫を捉えたり、自分の考えを表現したりする力には課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手に伝わるように話の内容や構成を工夫して文章を書く力に課題がある。 文章中の言葉を読み取って自分の考えをもち、表現することに課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 目標値を大きく下回っている。 話の中心を明確にするための話し手の工夫を捉えたり、司会の役割を果たしながら共通点や相違点に着目したりすることに課題がある。 文章を書く力に課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 目標値を下回っている。 物語を読んで、登場人物の気持ちについて叙述を基に捉えたり、感じたことや考えたことを共有したりする力が定着している。 文章を書く力に課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 目標値とほぼ等しい。 文章を書く力が身に付いてきている。 叙述を基に文章の内容を捉えたり目的に応じて情報を整理したりするなど、説明文を読み取る力に課題がある。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 平仮名の練習や音読劇などの活動に、楽しみながらすすんで取り組んでいる。 本に関心をもち、読書に対する意欲が高く楽しんで読書をする児童が多く見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> 漢字や音読に意欲的に取り組んでいる。 読書に対する意欲は高いが、物語のみ図鑑のみなど、読書の幅が偏っている児童が一部いる。 	<ul style="list-style-type: none"> すすんで文章を書いたり、出来事を詳しく話したりする児童が少ない。 本に関心をもち読書に親しむことができるが、読書の幅が偏っている児童が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章を書く問題で無回答児童が約4分の1を占めている。 長い文章の本を読むことに対して抵抗感のある児童が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章を書く問題で無回答児童が約4分の1を占めている。 長い物語文を選ぶ児童も多くいるが、読書に対する意欲がもてない児童が一部いる。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章を書く問題では正答が半分を超えている一方、無回答児童が5分の1を占めている。 読書に対する意欲が低い児童が多い。

3 課題と授業の改善策

		1年	2年	3年	4年	5年	6年
課題	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 字形や筆順を意識して、正しく文字を書くこと。 助詞（は、を、へ）や促音、長音、拗音等を正しい表記で書くこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 文や文章の中で既習漢字を正しく用いて書くこと。 助詞（は、を、へ）や促音、拗音等を正しい表記で書くこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆順や部首・送り仮名などを正しく覚え、マス目を意識してバランスよく文字を書くこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 漢字やへんのつくりを理解し、日常的な文章に既習の漢字を使って書くこと。 文章中における主語・述語を理解すること。 国語辞典の使い方を理解すること。 	<ul style="list-style-type: none"> 漢字の書き、文法の基礎的な知識を定着させること。 漢字辞典の使い方を理解すること。 	<ul style="list-style-type: none"> 敬語の使い方や和語・漢語・外来語、漢字の由来について理解すること。
	思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 話に集中して聞いたり、文章の大体を捉えて読んだりすること。 自分の伝えたいことを、言葉や簡単な文章で表すこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章中の言葉をもとにして文章の内容の大体を捉えること。 自分の考えや伝えたいことを明確にし、適切な言葉で表現すること。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章中の言葉を手がかりにして文章の内容を捉えること。 伝えたい内容を整理して、適切に言葉や文章に表すこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 話し合いの内容を聞き取ること。 司会の役割を果たしながら話し合い、考えをまとめること。 自分の考えを明確にして文章を書くこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめること。 	<ul style="list-style-type: none"> 目的に応じて、文章の情報を整理したり、書いたりすること。
	主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えを積極的に伝えることが難しい児童が一部いる。 	<ul style="list-style-type: none"> 既習漢字を正しく用いて書こうとすること。 習得した語彙を自分の生活の中に生かそうとすること。 幅広く読書をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 既習の漢字を正しく用いて分かりやすく文を書こうとすること。 幅広く読書をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 既習の漢字を使い、積極的に自分の考えを書こうとすること。 物語の本を読書すること。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えを伝えるための語彙を増やし、積極的に自分の考えを書こうとすること。 すすんで読書をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 事実をもとに話し合ったり、自分の考えを表現したりすること。 進んで読書をする。
授業の改善策	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 平仮名・片仮名・漢字の練習や小テストを通して、文字を正しく書く力を習得できるようにする。 助詞や促音・長音・拗音等を正しく書けるように、短文作りをしたりMIMを活用したりして定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 既習の漢字を用いた短文作りの学習や、漢字の小テストなどを通して、漢字や助詞等を使う機会を増やし定着を図る。 助詞や促音・拗音等を正しく書けるように、短文作りをしたりMIM等を活用したりして定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝学習の時間を活用するなど、日頃から漢字の学習に取り組めるようにする。 筆順や部首を意識させ、空書きやなぞり書きなどを繰り返して行い、漢字の正しい字形を習得できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 漢字の小テストを繰り返し行い、既習漢字の定着を図る。 主語述語に関する知識を復習し、日常的に確認する。 漢字辞典や国語辞典を国語の学習で使い習得できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 漢字の小テストや漢字まとめテスト前に繰り返し練習することで既習漢字の定着を図る。 週1時間は、漢字や文法の時間を確保し習熟する。 漢字辞典を国語の学習等、日常的に使い、語彙を習得できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常的に敬語を活用する場面や朝学習時に慣用句を覚える時間を設け、定着を図る。 分からない言葉は辞書やタブレットを使って意味調べをすることで、使える語彙を増やす。
	思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 少人数での対話や話し合いを取り入れ、自分の考えを伝えたり、人の話を最後まで聞いたりする力が身につくようにする。 国語や生活科等の学習において、文章や言葉で表現する活動を積み重ねる。 	<ul style="list-style-type: none"> 様子を表す言葉や理由を表す言葉など、文章中の表現に着目して文章の大体を捉えられるようにする。 多様な観点や表現方法を示し、例をもとにしながら自分の考えを詳しく表せるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 様子を表す言葉や順序を表す言葉など、着目する言葉を意識して捉える力を身に付けられるようにする。 文章全体の構成を意識し、自分の考えたことや感じたことなどを工夫して表現するように指導をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 話し合いの学習を定期的に取り入れ、話し手の工夫や司会の役割について体験しながら習得できるようにする。 お題に合わせた自分の考えを具体的に書くことを習慣的に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章全体の構成や段落相互の関係に着目して読むことで、文章の要旨を捉える。 事実と感想、意見とを区別して、自分の考えを書くことを日常的に取り入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> 読む活動や書く活動において文章全体の段落構成や学習用語などの既習事項をおさえながら活動する。 読後に自分の感想を書く機会を設け、学級で共有することで様々な考え方に触れる機会をつくる。
	主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えをもちやすい課題を提示し、自信をもたせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章を書く活動の中で、既習の漢字や語彙を用いて表記することへの意識付けをする。 朝読書や図書時間の読み聞かせ、並行読書等を通し 	<ul style="list-style-type: none"> 文章を書く活動では、既習の漢字を用いて表記することへの意識付けをする。 読み聞かせや読んだ本を紹介する活動を通して、幅広い分野の本に親しむことが 	<ul style="list-style-type: none"> 日常的に自分の考えを書く活動を取り入れ、書くことに意欲をもつことができるようにする。 漢字辞典を使って漢字の成り立ちや部首を調べて、漢 	<ul style="list-style-type: none"> 短歌や俳句作り、日常の短作文などの活動を通して語彙を増やす。 日常的に自分の考えを書く活動を取り入れ、書くことに意欲をもつことができる 	<ul style="list-style-type: none"> ペアやグループでの対話や話し合いを取り入れ、自分の考えを表現するよさを味わえるようにする。 自分の考えを発表する場面を設け、発言を認めてあげ

			て幅広い分野の本に親しむ機会を設定する。	できるようにする。	字への興味関心を高めるようにする。 ・読書活動を充実させ、幅広い文章を読む経験を積むことができるようにする。	ようにする。 ・おススメの本を伝え合う等の読書活動を通して、読書への興味や関心を高め、本に親しめるようにする。	ることで意欲が高まるようにする。
--	--	--	----------------------	-----------	---	--	------------------